



環境省報道発表

令和6年9月26日(木)

第43回温泉関係功労者表彰について

環境省において、温泉の保護、温泉の採取等に伴い発生する可燃性天然ガスによる災害の防止及び温泉の適正利用に関し、特に顕著な功績のあった者(団体を含む。以下同じ。)9名及び1団体(別紙参照)を温泉関係功労者として表彰しますのでお知らせします。

【添付資料】

- ・ (別紙) 第43回温泉関係功労者表彰 被表彰者一覧

< 詳細は次ページ以降 >

内容についての問合せ先
環境省自然環境局自然環境整備課
温泉地保護利用推進室
代 表 03-3581-3351
直 通 03-5521-8280
室 長 坂口 隆
室長補佐 五反田 豊
担 当 青沼 祐樹

1. 趣旨

温泉の保護、温泉の採取等に伴い発生する可燃性天然ガスによる災害の防止及び温泉の適正利用に関し、特に顕著な功績のあった者に対して、その功績をたたえるために、昭和 57 年度から環境大臣表彰を行っているもので、今回は第 43 回目となります。

2. 対象者

- (1) 多年にわたり温泉の保護、温泉の採取等に伴い発生する可燃性天然ガスによる災害の防止及び温泉の適正利用に関し普及啓発活動を行い、顕著な功績があった者
- (2) 温泉の保護、温泉の採取等に伴い発生する可燃性天然ガスによる災害の防止及び温泉の適正利用に関する学術研究に従事し、又は研究開発を行い、顕著な功績があった者
- (3) 温泉の持続可能な利用を通じて、温泉地の活性化に向けた活動に顕著な功績があった者
- (4) 温泉行政の推進に顕著な功績があった者

< 表彰者一覧 >

(別紙) 第 43 回温泉関係功労者表彰 被表彰者一覧のとおり

なお、表彰式については、令和 6 年 10 月 18 日 (金) 午後に中央合同庁舎第 5 号館環境省第 1 会議室にて実施予定です。

以 上

第43回温泉関係功労者表彰 被表彰者一覧

	氏名	役職等	功績
1	ヤマモト ショウコ 山本 尚子	秋田県環境審議会温泉部会委員	温泉行政の推進に顕著な功績があった
2	ウメムラ ジョウ 梅村 順	日本大学工学部 専任講師	温泉行政の推進に顕著な功績があった
3	ノムラ ナオユキ 野村 直之	元福井県環境審議会 温泉部会長	温泉行政の推進に顕著な功績があった
4	ハナダ ユウ 花田 優	株式会社有田川 取締役会長	温泉の持続可能な利用を通じて、温泉地の活性化に向けた活動に顕著な功績があった
5	アオヤギ キョウジ 青柳 潔	長崎大学生命医科学域 教授	温泉行政の推進に顕著な功績があった
6	マツモト カンゾウ 松本 寛三	熊本県温泉協会理事 熊本県温泉協会八代支部長 日奈久温泉旅館協同組合理事長	多年にわたり温泉の保護、温泉の採取等に伴い発生する可燃性天然ガスによる災害の防止及び温泉の適正利用に関し普及啓発活動を行い、顕著な功績があった
7	エンドウ ジュンイチ 遠藤 淳一	一般社団法人日本温泉協会 常務理事 福島県温泉協会 会長	多年にわたり温泉の保護、温泉の採取等に伴い発生する可燃性天然ガスによる災害の防止及び温泉の適正利用に関し普及啓発活動を行い、顕著な功績があった
8	ヤスオカ ユミ 安岡 由美	神戸薬科大学薬学部放射線管理室 准教授	温泉の保護、温泉の採取等に伴い発生する可燃性天然ガスによる災害の防止及び温泉の適正利用に関する学術研究に従事し、又は研究開発を行い、顕著な功績があった
9	アキタ フジオ 秋田 藤夫	株式会社アクアジオテクノ 常務取締役 一般社団法人日本温泉科学会 代議員・理事 一般財団法人前田一步園財団 理事 洞爺湖温泉利用協同組合 技術顧問	温泉の保護、温泉の採取等に伴い発生する可燃性天然ガスによる災害の防止及び温泉の適正利用に関する学術研究に従事し、又は研究開発を行い、顕著な功績があった
10	ニユウトウオンセンキョウキョウドウクミアイ 乳頭温泉郷協同組合	-	温泉の持続可能な利用を通じて、温泉地の活性化に向けた活動に顕著な功績があった